

事業所名

児童通所支援事業所ようこくえん（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

令和6年

10月

15日

法人（事業所）理念		「本物の追求と付加価値の創造」 ・質の高いケアサービスを提供し、お客さまの安心と喜びと心の満足を創りだしていく		
支援方針		・一人ひとりの子どもの特性を考慮し、日々いきいきとした充実した暮らしを送れるようにサポートします。 ・自立した生活ができるように、また、健全な社会生活を送ることができるように個別、小集団のサービスを提供します。		
営業時間		9時0分から18時0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	・自分自身の健康状態の把握（維持）や改善、基本的な生活習慣（スキル）を獲得（習得）できるように支援を行います。→向上を目指していきます。 ・生命の大切さ、物を大切にすることの気持ちや、人に感謝する気持ちを育てていきます。 ・片付けや身の回りを整理整頓することで、効率の良い生活を送れるように支援を行います。		
	運動・感覚	・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、手先の操作（訓練）（微細運動）の向上のための支援を行います。 ・身体を動かして遊ぶことの喜びを感じることで、日頃のストレスが軽減されるように支援をします。 ・活動や遊びを通じて、さまざまな運動刺激を受けることで柔軟性やバランス感覚を養い、身体の動かし方や力加減のコントロールを身に付けることができるように支援を行います。 ・『静』と『動』の区別を（しっかり）つけていき、メリハリをつけた療育内容を提供していきます。		
	認知・行動	・絵カードやスケジュール表を使用し、自分自身に入ってくる情報を適切に処理することで自らが選択し行動できるように支援していきます。 ・視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用していけるように、環境を整えることで認知機能の発達を促していきます。 ・個別課題やプリント学習のなかで、数量、大小の選択、色の認知、形などの概念を学んでいきます。 ・偏食やこだわりに対する支援を行っていきます。また、苦手なことに対し少しずつ挑戦していけるように支援していきます。		
	言語コミュニケーション	・ジェスチャー（サイン）、表情や絵カードを用いて意思表示ができるように支援していきます。 ・自分の考えを伝えたり、人の意見を聞き入れることで相手の意図を理解するなどのコミュニケーション能力の向上を促していきます。		
	人間関係社会性	・活動や遊びを通して、順番を守る、ルールを最後まで聞き守る、友だちと協力して最後まで諦めずにする、勝ち負けにこだわらず失敗や負けを受け入れることができる、などの集団生活していくための必要なスキルを身に付ける機会を作っていきます。 ・自由活動や余暇時間の過ごし方が分からず、暇を持て余すお子さんもいます。支援員と一緒に過ごし方を考えていきます。 ・SST（ソーシャルスキル）の習得を目指します。対人関係や社会性の発達を促すことで「楽しかった」、「また来たい」と感じられるように過ごしていきます。		
家族支援	・保護者の不安や日常生活での困りごとについて相談援助を行います。 ・保護者参観等、ご家族が参加できる機会を提供します。	移行支援	・インクルージョンの視点から、可能な限りお子さんが地域への教育が受けられ、地域と繋がりが持てるように支援していきます。	
地域支援・地域連携	・関係機関と連携を図り、自立に向けたサポートを行っていく。 ・お子さんの通っている他の事業所と連携を図り、情報共有していきます。	職員の質の向上	・職員の各種勉強会や研修への参加 ・園内研修を行うことで、障がいへの理解を深めたり、支援方法について話し合いをしていきます。	
主な行事等	・季節の行事やイベント ・近隣施設や公園への活動			

事業所名

児童通所支援事業所ようこくえん（放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日

令和6年

10月

15日

法人（事業所）理念		「本物の追求と付加価値の創造」 ・質の高いケアサービスを提供し、お客さまの安心と喜びと心の満足を創りだしていく			
支援方針		・一人ひとりの子どもの特性を考慮し、日々いきいきとした充実した暮らしを送れるようにサポートします。 ・自立した生活ができるように、また、健全な社会生活を送ることができるように個別、小集団のサービスを提供します。			
営業時間		9時0分から18時0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の健康状態の維持や改善、基本的な生活スキルの向上を目指していきます。 ・生命の大切さ、物を大切にすることや、人に感謝する気持ちを育てていきます。 ・片付けや身の回りを整理整頓することで、効率の良い生活を送れるように支援を行います。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、手先の訓練（微細運動）を行っていきます。 ・身体を動かして遊ぶことの喜びを感じることで、日頃のストレスが軽減されるように支援をします。 ・活動や遊びを通じて、さまざまな運動刺激をうけることで柔軟性やバランス感覚を養い、身体の動かし方や力加減をコントロールできるように支援を行います。 ・『静』と『動』の区別をつけていき、メリハリをつけた療育内容を提供していきます。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードやスケジュール表を使用し、自分自身に入ってくる情報を適切に処理することで自らが選択し行動できるように支援していきます。 ・視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用していけるように、環境を整えることで認知機能の発達を促していきます。 ・個別課題やプリント学習のなかで、数量、大小の選択、色の認知、形などの概念を学んでいきます。 ・偏食やこだわりに対する支援を行っていきます。また、苦手なことに対し少しずつ挑戦していけるように支援していきます。 			
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・活動のなかで『こども会議』を行い、自ら考え発表する機会を設けていきます。 ・ジェスチャー（サイン）、表情や絵カードを用いて意思表示ができるように支援していきます。 ・自分の考えを伝えたり、人の意見を聞き入れることで相手の意図を理解できるように、コミュニケーション能力の向上を促していきます。 			
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・活動や遊びを通して順番を守る、ルールを最後まで聞き守る、友だちと協力して諦めずにする、勝ち負けにこだわらず失敗や負けを受け入れることができる、などの集団生活していくための必要なスキルを身に付ける機会を作っていきます。 ・自由活動や余暇時間の過ごし方が分からず、暇を持て余すお子さんもいます。支援員と一緒に過ごし方を考えていきます。 ・SST（ソーシャルスキル）の習得を目指します。対人関係や社会性の発達を促すことで「楽しかった」、「また来たい」と感じられるように過ごしていきます。 			
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の不安や日常生活での困りごとについて相談援助を行います。 ・保護者参観等、ご家族が参加できる機会を提供します。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・インクルージョンの視点から、可能な限りお子さんが地域への教育が受けられ、地域と繋がりが持てるように支援していきます。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携を図り、自立に向けたサポートを行っていきます。 ・お子さんの通っている他の事業所と連携を図り、情報共有していきます。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の各種勉強会や研修への参加 ・園内研修を行うことで、障がいへの理解を深めたり、支援方法について話し合いをしていきます。 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事やイベント ・近隣施設や公園への活動 			